

平成24年4月1日

学校長様

東日本建築教育研究会

会長 豊田善敬（公印省略）

「第31回全国高校生建築製図コンクール」

作品募集について

東日本建築教育研究会の活動に対しては、平素より格別のご支援・ご鞭撻をいただきまして有難うございます。また「第30回全国高校生建築製図コンクール」におきましても、多数の作品をお寄せ頂き有難うございました。厚くお礼申し上げます。

さて、今年度も別紙の実施要項のとおり「第31回全国高校生建築製図コンクール」を実施致します。より一層、実のある事業になりますよう、貴校におかれましても、ご応募くださるようお願い申し上げます。

なお、実施要項及び作品送り状等については、ホームページからダウンロードするようお願いしております。現場で直接ご指導くださる先生方には、大変なご苦勞をおかけしますが、宜しくご指導の程お願い申し上げます。

第 31 回 全国高校生建築製図コンクール 実施要項

主催：東日本建築教育研究会

1 課 題

別紙のとおり

2 応募方法

(1) 応募できる作品数

課題ごとに各学校で審査した作品の中から，優秀作品を全・定時制別で 3 点以内とする。

(2) 図面の提出方法

課題ごとに指定された用紙に作図し，下記送付先に受付の締切日を厳守して送付する。

(3) 送付上の注意

原図を破損しないように，次に指定する図面ケースを使用して送付する。

・図面ケースの指定：A2 判を 2 つ折りにした A3 判の平板状のものとし，筒状は避ける。

作品送り状は，各学校とも全・定課程別にまとめ，所定事項を記入したものを同封する。

・作品送り状の入手：当研究会のホームページよりダウンロードする。

返送用伝票は，次に指定する 着払いまたは料金を支払った伝票に必要事項を記入した後，それを同封する。（詳細は，別紙「応募作品の郵送・返送及び賞状等の発送について」）

・返送用伝票の指定：返却事務処理上「ゆうパック」を希望する。

(4) 送 付 先

〒132-0031

東京都江戸川区松島 2 - 10 - 11 TEL 03-3653-1541

関東第一高等学校 建築ビジュアル科 塩澤 泰 宛

(5) 受 付 締 切

平成 24 年 11 月 5 日（月）～11 月 9 日（金）必着とする。

(6) 参 加 登 録 料

会員校以外の参加校は，320 円分（80 円切手 4 枚）の切手を同封する。なお，領収書は後日審査結果の返送時に同封する。

(7) 返 送 方 法

同封していただいた返送用伝票（着払いまたは料金を支払った伝票）を使用して，応募作品・賞状等を送付する。ただし，各課題の金銀銅賞に該当した作品は返却しない。

3 審査方法

製図コンクール運営委員会において審査し，下記賞状ならびに副賞を授与する。

金 賞 課題ごとに各 1 点

銀 賞 課題ごとに各 3 点

銅 賞 課題ごとに各 6 点

入 賞 課題ごとに各 10 点

奨励賞 金・銀・銅賞・入賞の作品を除くすべての応募作品に与える。

金・銀・銅・入賞は，応募数により増減を考慮する。

4 その他

(1) 応募作品の著作権や工業所有権等は応募者の所有とする。ただし，作品の公開（展示・出版）については，当研究会が自由に行うことが出来るものとする。

(2) 作品送り状の記載欄にて，ホームページ等への記載を希望するか否かを で必ず記入する。

(3) 賞状は，平成 24 年 12 月中旬に発送予定である。

第 31 回 全国高校生建築製図コンクール 課題 1 要項

主催：東日本建築教育研究会

【受付・締切】平成 24 年 11 月 5 日（月）～11 月 9 日（金）必着

応募学年	用紙	課題名・要求図面
全日制 1 学年 2 学年	ケント紙 A3 (297×420)	1 課題名 軒先マワリ詳細図
定時制 1 学年 2 学年	横使い	2 要求図面（尺度 1：5） （ 1 ）軒先マワリ詳細図

1 注意事項

(1) 応募学年

全日制の 2 学年で応募できるのは，専門的な建築の学習を 2 学年から開始する総合学科や，2 学年からコース別選択をする学科等に在籍する生徒のみである。

(2) 作図上の注意

「建築設計製図」（実教出版社刊）製図例 1 - 6 の模写をする。

模写の際には，最新の教科書を使用する。

線の種類や太さなどの使い分けを正確にし，それぞれの線を明瞭に力強く描く。

教科書に印刷されている線の太さの使い分け（アスファルトルーフィングの線等）でも良い。

文字の形状や大きさなどが不揃いにならないようにする。

図形の正確さに留意する。

天井高さの位置は，製図例 2 - 6 に基づくものとする。

昨年度の講評に留意する。

表題欄は，用紙の右下すみ作図する。（下図参照）

鉛筆（黒）で描く。

JIS A 0150 建築製図通則を参照する。

2 失格事項

(1) 指定された用紙以外の作品

(2) 文字や数字等に型板を使用した作品

(3) ワープロ等の文字や数字等を下に敷いて写した作品

(4) インキングで仕上げた作品

課題名				学校名				10
図名		尺度		学科学年		氏名		10
20	60	20	30	20	50	20	40	

第 31 回 全国高校生建築製図コンクール 課題 2 要項

主催：東日本建築教育研究会

【受付・締切】平成 24 年 11 月 5 日（月）～11 月 9 日（金）必着

応募学年	用紙	課題名・要求図面
全日制 1 学年 2 学年	トレース紙 A2 (420×594)	1 課題名 木造平家建専用住宅
定時制 1 学年 2 学年 3 学年	横使い	2 要求図面（尺度 1：100） （1）配置図兼平面図 （2）立面図（南面および東面または西面の合計 2 面） （3）断面図（1 面） （4）屋根伏図 屋根伏図のみ尺度 1：100～1：200

1 作図上の注意

(1) 「建築設計製図」(実教出版社刊)製図例 3-1・製図例 3-2 を参考にする。

(2) 各図における注意事項

配置図は各自の計画とする。

- ・敷地面積は 350 m²以内とする。ただし，形状は各自が自由に設定する。
- ・敷地は平坦で，地盤面と道路面および隣地との高低差はないものとする。
- ・敷地と道路との関係は自由であるが，1 面は道路（幅員 6m）に接し，他面は隣地とする。
- ・ポーチ，テラス，スロープの計画は自由とする。
- ・造園計画，物置及び普通乗用車 1 台分以上の駐車スペースを図示する。
- ・物置の大きさは特に制限しないが，適切な計画をする。
- ・浄化槽は不要とする。

平面図は模写とする。

- ・ロフト等を設ける場合は，平面図に位置が分かるように表現する。
- ・断面図の切断位置を記入する。

立面図や断面図は各自の計画とする。

- ・立面図や断面図の計画および表現に主眼を置く。

屋根伏図は各自の計画とする。

- ・屋根仕上げ材料の名称と勾配を記入する。
- ・製図例 2-4 を参考にする。
- ・断面図の切断位置を記入する。

(3) その他

図面の配列順序は自由であるが，配図に留意する。

図面の種類および尺度は規定に従う。なお，要求図面以外は不要である。

線の種類や太さなどの使い分けを正確にし，それぞれの線を明瞭に力強く描く。また，文字の形状や大きさ，図形の正確さにも留意する。

昨年度の講評に留意する。

表題欄は，用紙の右下すみ作図する。（下図参照）

鉛筆（黒）で描く。

JIS A 0150 建築製図通則を参照する。

2 失格事項

- (1) 指定された用紙以外の作品
- (2) 文字や数字等に型板を使用した作品
- (3) ワープロ等の文字や数字等を下に敷いて写した作品
- (4) インキングで仕上げた作品
- (5) 家具や床仕上げの表現した作品（製図例以外の書き込みは不要）

課題名				学校名				10
図名	尺 度			学科学年	氏 名		10	
20	60	20	30	20	50	20	40	

第 31 回 全国高校生建築製図コンクール 課題 3 要項

主催：東日本建築教育研究会

【受付・締切】平成 24 年 11 月 5 日（月）～11 月 9 日（金）必着

応募学年	用紙	課題名・要求図面
全日制 2 学年 3 学年 定時制 3 学年 4 学年	トレース紙 A2 (420×594) 横使い	1 課題名 木造 2 階建専用住宅 2 要求図面（尺度 1：100） （1）配置図兼 1 階平面図 （2）2 階平面図（平家がある場合には，1 階屋根伏図も記入） （3）立面図（南面および東面又は西面の合計 2 面） （4）断面図（1 面） （5）屋根伏図（屋根伏図のみ，尺度 1：100～1：200） （6）面積表（建築面積・各階床面積・延べ面積のみ） （7）設計主旨（200 字～400 字とし，図面余白に記入）

1 作図上の注意

(1) 設計条件

敷地は，地方都市の住宅地（第一種低層住居地域）にある平坦地であり，防火・準防火地域の指定はない。なお，建ぺい率の限度は 50%，容積率の限度は 100%，延べ面積は 160 m²未満とすること。また，地盤面，道路面，隣地との高低差は，下図の通りである。

家族構成：老人夫婦，夫（会社員），妻，子供 2 人（男子高校生・女子中学生）

設備：電気，ガス，上下水道は完備されている。

その他：屋外駐車スペースを確保する。（延べ面積に算入しない）

(2) 各図における注意事項

配置図兼各階平面図

- ・構造に無理がない形状とする。
- ・敷地と道路との高低差（0.3m）に留意する。
- ・高齢者に配慮した計画とする。（階段には手すりを設ける。）
- ・室名をその室内に記入し，畳や家具その他必要と思われるものを明示する。
- ・平面図の壁は塗りつぶさず，柱等を図示する。
- ・断面図の切断位置を明示する。

立面図および断面図

- ・屋根の形状に留意する。

屋根伏図

- ・断面図の切断位置を明示する。

(3) その他

図面の配列順序は自由であるが，配図に留意する。

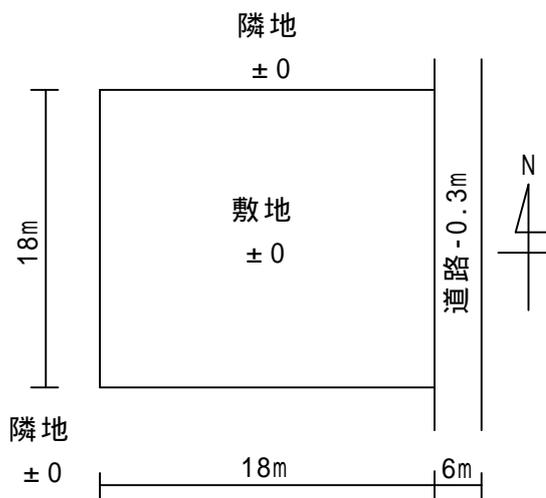
図面の種類および尺度は規定に従う。なお，要求図面以外は不要である。

昨年度の講評に留意する。

表題欄は，用紙の右下すみ作図する。（下図参照）

鉛筆（黒）で描く。

JIS A 0150 建築製図通則を参照する。



2 失格事項

(1) 指定された用紙以外の作品

(2) 文字や数字等に型板を使用した作品や，文字や数字等を下に敷いて写した作品

(3) インキングおよび黒鉛筆以外で着色仕上げされた作品

課題名				学校名				10
図名	尺度	尺 度	尺 度	学科学年	氏 名			10
20	60	20	30	20	50	20	40	

第 31 回 全国高校生建築製図コンクール 課題 4 要項

主催：東日本建築教育研究会

【受付・締切】平成 24 年 11 月 5 日（月）～11 月 9 日（金）必着

応募学年	用紙	課題名・要求図面
全日制 1 学年 2 学年 3 学年	普通紙 A2 (420×594)	1 課題名 木造平家建専用住宅（C A D 製図）
定時制 1 学年 2 学年 3 学年	横使い	2 要求図面（尺度 1：100） （1）配置図兼平面図 （2）立面図（南面および東面または西面の合計 2 面） （3）断面図（1 面） （4）屋根伏図 屋根伏図のみ尺度 1：100～1：200

1 作図上の注意

- (1) 「建築設計製図」（実教出版社刊）製図例 3 - 1，製図例 3 - 2 を参考にする。
- (2) C A D を使用して手書き表現の作図とする。（過剰な表現とならないように注意）
- (3) 各図における注意事項

配置図は各自の計画とする。

- ・敷地面積は 350 m²以内とする。ただし，形状は各自が自由に設定する。
- ・敷地は平坦で，地盤面と道路面および隣地との高低差はないものとする。
- ・敷地と道路との関係は自由であるが，1 面は道路（幅員 6m）に接し，他面は隣地とする。
- ・ポーチ，テラス，スロープの計画は自由とする。
- ・造園計画，物置及び普通乗用車 1 台分以上の駐車スペースを図示する。
- ・物置の大きさは特に制限しないが，適切な計画をする。
- ・浄化槽は不要とする。

平面図は模写とする。

- ・ロフト等を設ける場合は，平面図に位置が分かるように表現する。
- ・断面図の切断位置を記入する。

立面図や断面図は各自の計画とする。

- ・立面図や断面図の計画および表現に主眼を置く。

屋根伏図は各自の計画とする。

- ・屋根仕上げ材料の名称と勾配を記入する。
- ・製図例 2 - 4 を参考にする。
- ・断面図の切断位置を記入する。

(3) その他

図面の配列順序は自由であるが，配図に留意する。

図面の種類および尺度は規定に従う。なお，要求図面以外は不要である。

線の種類や太さなどの使い分けを正確にし，文字の大きさ，図形の正確さにも留意する。

昨年度の講評に留意する。

表題欄は，用紙の右下すみ作図する。（下図参照）

作品を 2 部提出する。（指定用紙は A2 であるが，A3 を 2 枚貼り合わせても可）

過去に作成した C A D データの流用は行わない。

JIS A 0150 建築製図通則を参照する。

2 失格事項

- (1) 作品を 2 部提出していない場合
- (2) モノクロ印刷以外の作品
- (3) 平面図から自動的に立面図や断面図を描いた作品

課題名				学校名				10
図名	尺度	尺度	尺度	学科学年	氏名			10
20	60	20	30	20	50	20	40	

第 31 回 全国高校生建築製図コンクール 課題 5 要項

主催：東日本建築教育研究会

【受付・締切】平成 24 年 11 月 5 日（月）～11 月 9 日（金）必着

応募学年	用紙	課題名・要求図面
全日制 2 学年 3 学年 定時制 3 学年 4 学年	A2 (420×594) 横使い 色や紙質 は自由	1 課題名 木造 2 階建専用住宅（プレゼンテーション作品） 2 要求図面（尺度：自由） （1）タイトル （2）設計主旨（200 字～400 字とし，図面の余白に記入する） （3）配置図兼 1 階平面図（造園計画，駐車スペースを図示） （4）2 階平面図（平家がある場合には，1 階屋根伏図も記入） （5）パースまたは模型写真 （6）面積表（建築面積・各階床面積・延べ面積のみでよい）。 （7）その他立面図・断面図等必要と思われるもの。

1 作図上の注意

（1）CAD を利用したプレゼンテーション作品とする。

（2）タイトルに沿った建物全体像を表現する。

（3）設計条件

敷地は，地方都市の住宅地（第一種低層住居地域）にある平坦地であり，防火・準防火地域の指定はない。なお，建ぺい率の限度は 50%，容積率の限度は 100%，延べ面積は 160 m² 未満とすること。また，地盤面，道路面，隣地との高低差は，下図の通りである。

家族構成：老人夫婦，夫（会社員），妻，子供 2 人（男子高校生・女子中学生）

設備：電気，ガス，上下水道は完備されている。

その他：屋外駐車スペースを確保する。（延べ面積に算入しない）

（4）その他

図面の配列順序は自由であるが，配図に留意する。

線，面ともにカラー出力でも可とする。

手書きの図面をデータ化して貼り付けることは可とする。

パースは内観でも外観でも可とする。

作品の裏面右下に，学校名・学科・学年・氏名をレイアウトする。（手書きでも可）

作品を 2 部提出する。（指定用紙は A2 であるが，A3 を 2 枚貼り合わせても可）

昨年度の講評に留意する。

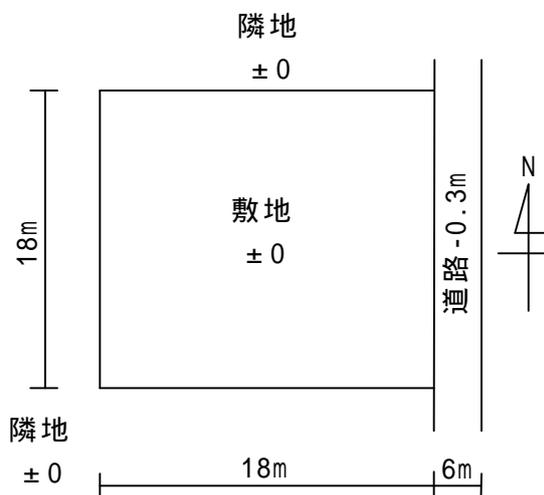
過去に作成した CAD データの流用は行わない。

JIS A 0150 建築製図通則を参照する。

2 失格事項

（1）作品を 2 部提出していない場合

（2）模型の写真等をデータ化せずにそのまま貼り付けた作品



第 31 回 全国高校生建築製図コンクール作品送り状

学校名	<div style="text-align: right;"> 全日制 高等学校 定時制 </div>		
住所	〒 -		
担当者 又は 科長氏名	TEL	- ()	
	FAX	- ()	

応募作品一覧表

課題	応募作品数 校内作品審査数	学科・学年	生徒氏名	HP (×)	作品番号 記入しないで下さい。
1	_____	科 学年			
		科 学年			
		科 学年			
2	_____	科 学年			
		科 学年			
		科 学年			
3	_____	科 学年			
		科 学年			
		科 学年			
4	_____	科 学年			
		科 学年			
		科 学年			
5	_____	科 学年			
		科 学年			
		科 学年			

1 記入上の注意

(1) 賞状への記載およびホームページ(HP)等への掲載時に訂正が無いように、以下の点に注意して記入して下さい。

学校名は都道府県から正確に記入して下さい。

学科，学年，生徒氏名は，略字や省略をせずに正確に記入して下さい。

HP欄は，氏名と作品両方の掲載を希望する場合には「 」を，作品だけの掲載を希望する場合には「 」を，氏名も作品も掲載することを希望しない場合には「 × 」を記入して下さい。

(2) 統計のため，各課題別に校内選考作品審査数を分母に，応募作品数を分子に記入して下さい。

(3) 応募作品数は，各課題とも必ず 3 点以内としてください。

応募作品の発送や返送等について

主催：東日本建築教育研究会

1 作品を発送していただく際に同封するもの

(1) 作品

各課題3点以内でお願いします。

(2) 作品送り状

ホームページよりダウンロードしてください。

(3) 着払い伝票

お届け先・依頼主の欄を記入してください。

返却事務処理上「ゆうパック」でお願いします。

お届け先の欄は、貴校の郵便番号・おとところ・おなまえ・でんわを記入してください。
依頼主の欄は、以下のように記入してください。

郵便番号 132-0031

ところ 東京都江戸川区松島2-10-11

関東第一高等学校 建築ビジュアル科

なまえ 塩澤 泰

でんわ 03-3653-1541

2 発送時の梱包ケース

(1) A2判を二つ折りにしたA3判のケース(右図参照)を使用して発送してください。

賞状を丸めずに返送できる等、取り扱いやすくなります。

筒状のものは避けてください。

